

研究課題名	心房細動の病型と脳卒中の重症度に関する検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院 循環器科
研究責任者	所属 循環器科 氏名 稲葉 理
研究期間	平成28年 2月 ~ 平成 年 3月
研究の意義・目的	心房細動は発作性心房細動と持続性心房細動の二つの病型が存在する。この病型の違いが、脳卒中発症時の重症度と関連があるかを解明することが本研究の目的である。現在心房細動の病型による治療方針の大きな変更はないが、この研究結果により、心房細動の治療方針に変化をもたらす意義が期待できる。
研究の方法 (対象期間含む)	2012年10月から2014年12月まで当院脳卒中ユニットに、心房細動による心原性脳塞栓症で入院した患者様が対象。電子カルテから臨床経過のデータの抽出を行い、心房細動の病型による重症度の違いを検討する後ろ向き観察研究である。患者様の治療方針などへの介入はない。
個人情報の取扱い (匿名化する場合はその方法を含む)	個人情報以外の臨床データのみ抽出、振り番号での管理をするため、データは匿名化される。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 稲葉 理  TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525